

令和2年度

一般社団法人 岐阜県作業療法士会
第10回 定時社員総会

議 案 書

日 時：令和2年6月28日（日） 13：30～14：30
場 所：平成医療短期大学
（岐阜県岐阜市黒野 180）

一般社団法人 岐阜県作業療法士会

事務局

〒501-1131 岐阜市黒野 180
平成医療短期大学 リハビリテーション学科
作業療法専攻内
TEL/FAX：058-234-6763

令和2年度

一般社団法人 岐阜県作業療法士会 第10回 定時社員総会

【総会次第】

1. 開会のことば
2. 会長あいさつ
3. 議長選出
4. 書記・資格審査委員任命
5. 定足数報告
6. 議事
 - 第1号議案 令和元年度 活動報告
 - 第2号議案 令和元年度 会計報告
 - 第3号議案 第23回 岐阜県作業療法学会 会計報告
 - 第4号議案 令和2年度 活動計画（案）
 - 第5号議案 令和2年度 収支予算書（案）
 - 第6号議案 定款変更（案）
 - その他
7. 議長解任
8. 連絡事項
9. 閉会のことば

第1号議案 令和元年度 活動報告

メインテーマ 『令和への適応』

キャッチフレーズ 『後輩育成と社会に求められる作業療法の拡大』

◆総括

平成の時代から令和元年を迎えた。本年度も会員の皆様のご協力の元、各事業を展開することが出来た。会員の皆様には、当士会の事業・活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年度に引き続き、特に発達領域においては学童保育連絡協議会と共同で研修会開催に至り、学童保育領域に向けて作業療法啓発の一助になっている事と思う。さらに、福祉用具供給協会とは、フェスタ以外にも福祉用具サービス計画書作成研修にて新たに介護支援専門員とも共同で互いの専門性を発揮する場が拡大を見せている。また、介護現場における新規介護ロボットの着想に関する事業では、新たに介護福祉士会にもご協力をいただき、次年度での新たな共同事業も進めているところである。

このように令和という新しい時代が変わり、より一層他団体との協働も活発の一途をたどり、作業療法のニーズも多様化しつつ、その期待に応えていく状況が続いている。まさに令和への適応となっている。

ただ、本年度事業計画で一つ心残りとなったことは、年度末に予定されていた「厚生労働省指定臨床実習指導者講習会（岐阜県講習会）」が、新型コロナウイルス蔓延により延期となったことであろう。本年度のキャッチフレーズでもある後輩育成の体制整備を挫かれた事になる。

臨床実習における指定規則改定により、すでに臨床現場での学生指導では指導内容も指導方法も変革を見せている。今後、県内における実習指導者の育成は急務である。新型コロナウイルス収束の目処が立たない中ではあるが、日本作業療法士協会・厚生労働省とも連携を取りながら、別法なども視野に県内での講習会開催に向けて準備を進めたい。

1. 会議

総会・理事会開催状況

	日時	会議名	場所・時間
令和元年	5月25日	第9回定時社員総会	高山市民文化会館 12:00～13:20
	7月6日	第1回理事会	大垣徳洲会病院 13:30～17:00
	11月9日	第2回理事会	大垣市情報工房 13:30～17:00
令和2年	1月26日	第3回理事会	岐阜市文化センター 13:30～17:00
	3月28日	第4回理事会	平成医療短期大学 13:30～15:00

2. 事務局

1) 総務部事業

部長	加藤清人	部員数	6名
活動の概要	<ul style="list-style-type: none">● 理事会・局長会の日程調整・準備・運営● 公文書発送、送付物の受領および管理● 祝電・弔電の発信● 役員間の連絡調整● その他事務全般		
会議回数	5回		
通信端末業者	ソフトバンクテレコム		
発送業者	郵便（親書）		

《新入会員オリエンテーション・新人歓迎会》

日時	令和元年5月26日（日）9:30～13:00
場所	ソフトピアジャパンセンター セミナー室
内容	<ul style="list-style-type: none">● 新人オリエンテーション参加者32名<ul style="list-style-type: none">・協会の活動紹介・福祉用具支援システムの紹介・事務局オリエンテーション・生涯教育部オリエンテーション● 新人歓迎会参加者28名 理事・総務部員と昼食をとりながらの歓談

《東海北陸リーダー養成研修会》

日時	令和元年11月30日（土）～12月1日（日）
場所	金沢大学サテライトプラザ（金沢市）
内容	<ul style="list-style-type: none">● 参加者：加藤啓介氏、加藤貴恵氏、浅野貴咲氏（以上、GK 訪看ステーション）、田原涼馬氏（山田病院）、森島圭佑氏（河村病院）計5名● 内容：臨床実習指導者研修に関する事、各県土会または各病院の後継リーダー養成に関する事

2) 総会運営部事業

部長	中根英喜	部員数	4名
活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 社員総会議案書の編集・印刷・送付 ● 社員総会の進行と会場設営 ● 社員総会議長・書記・資格審査委員選任 ● 会員への社員総会案内と参加依頼 ● 社員総会委任状数確認 		
会議回数	0回		
印刷製本業者	冊子印刷ドットコム（株式会社春日）		
発送業者	クロネコDM便		

3) 財務部事業

部長	木下大輔	部員数	4名
活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 各部局への活動費支給 ● 県士会年会費払込みリスト作成 ● 県士会財務管理と収支決算書作成 ● 会計監査 ● 財務事務整備 ● 次年度予算編成 		
会議回数	10回		
公認会計士	長尾光倫公認会計士事務所（岐阜市曙町2-12-2）		

4) 会員情報部事業

部長	山河陽一	部員数	0名
活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 会員属性データ管理 ● 協会会員管理システム管理 （役員履歴入力、協会入会者把握、他士会移籍者を協会へ通知） ● 会員入退会と登録変更受付 ● 会員名簿編集ならびに印刷、発送（8月） ● 県士会年会費納入管理と未納者への催促 ● 会員メールアドレス管理 		
会議回数	0回		

《会員動向・会費納入状況・メールアドレス登録状況》令和2年3月31日 現在

会員動向	<ul style="list-style-type: none"> ● 総会員数 584名（休会者含む） ● 総施設数 158施設、自宅会員 82名 ● 令和元年度入会者 59名（前年度より20名減） ● 令和元年度会員情報変更届 52件（令和元年4月～） ● 令和元年度退会者 18名（令和元年4月～）
会費納入状況	<ul style="list-style-type: none"> ● 今年度分未納入者 31名（全会員の5%）＜3/13現在＞ ● 平成30年度・令和元年度（平成31年度）の2年分未納入者 4名
メールアドレス登録状況	登録会員数 505名（送信不能者除く）（全会員の85%）＜3/13現在＞
印刷製本業者	冊子印刷ドットコム（株式会社春日）
通信端末業者	ワイモバイル
発送業者	郵便（親書）、クロネコDM便（親書以外）

5) IT 事業部事業

部長	山河陽一	部員数	1名
活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 県士会ホームページの更新・管理 ● 県士会メールフォームの管理 ● 会員への情報メール配信 		
会議回数	0回		
ホームページレンタルサーバー 及びレンタルメールフォーム業者	株式会社ラクスライトクラウド (東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-12)		
通信端末業者	ワイモバイル		
メール配信システム 業者	株式会社ラクスライトクラウド (東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-12)		

《ホームページ閲覧数・問い合わせメールフォーム利用状況・会員へのメール配信》

ホームページ閲覧数	1日当たり平均57件：最多 令和元年6月／最少 令和元年8月
問い合わせ件数	年間件数42件（令和元年8月26日～令和2年3月18日） ※令和元年4月1日から令和元年8月25日分は不明
会員へのメール 配信状況	<ul style="list-style-type: none"> ・県士会主催の研修会・学会案内49件 ・他団体研修会案内49件 ・県士会からの事務連絡13件、災害安否確認1件 ・合計112件（平成31年4月1日～令和2年3月18日）

3. 社会局

1) 事業部事業

部長	山田貴章	部員数	1名
活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 理学療法、作業療法、言語聴覚療法一日体験（高校生向け）の開催 ● 作業療法啓発グッズの作成 ● 県内福祉、医療イベントへのブース出展・参加 		
会議回数	11回		

《高校生一日体験》

担当	岐阜県言語聴覚士会
開催日	令和元年8月6日～8月8日
協力施設数	30施設
参加者数	高校生150名

《作業療法啓発ブース出展》

活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 各務原市「第36回各務原市健康のつどい」（各務原市産業文化センター） 開催日：令和元年6月9日 ● 大垣市「第24回市民の健康広場」（大垣城ホール） 開催日：令和元年10月20日 ● 瑞穂市「RUN 伴+みずほ2019」 開催日：令和元年11月3日 ● 岐阜市「第40回市民健康まつり」（岐阜市文化センター） 開催日：令和元年11月4日
-------	---

内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 作業活動（うちわ作り等） ● 生活活動量チェック ● 福祉用具紹介と個別相談 ● 作業療法啓発グッズの配布 	<ul style="list-style-type: none"> ● 作業療法啓発（パンフレット配布等） ● 岐阜県内養成校案内
----	--	--

2) 広報部（会員向け）事業

部長	田中美絵	部員数	9名
活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 会員向け広報誌「ごったに」の編集・印刷・発送（年4回） ● 求人広告受付 		
会議回数	4回		
印刷・製本業者	印刷：有限会社 Isukura（いすくら）		
発送業者	郵便（親書）、クロネコDM便（親書以外）		

《広報誌ごったに》

号	主な記事
ごったに 93号	<ul style="list-style-type: none"> ・ 作業療法士、さまざまな困難に立ち向かえ！（野尻博文氏） ・ (特集) 臨床実習指導について ・ 私の職場の強み（山内ホスピタル） ・ 突撃！となりの作業療法士
ごったに 94号	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県士会のお財布事情～県士会費の使い道は？～（木下大輔氏） ・ (特集) 飛騨地区 UI ターン制度 ・ 私の職場の強み（GK の訪問看護ステーション） ・ 突撃！となりの作業療法士 ・ 岐阜県リハビリテーション協議会便り
ごったに 95号	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今の時代に求められているものは？（布目幸司氏） ・ (特集) 岐阜県作業療法士会と他団体との協業① ・ 私の職場の強み（安江病院） ・ 突撃！となりの作業療法士 ・ 岐阜県リハビリテーション協議会便り
ごったに 96号	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今日から始めよう（江崎豊英氏） ・ (特集) 岐阜県作業療法士会と他団体との協業② ・ 私の職場の強み（岐阜病院） ・ 突撃！となりの作業療法士 ・ 岐阜県リハビリテーション協議会便り

3) 広報部（一般向け）事業

部長	吉田圭佑	部員数	3名
活動の概要	一般向けパンフレットの印刷・発送（年1回） 一般向けのノベルティ（無料配布記念品）のデザイン会議		
会議回数	2回（電話・メール会議含む）		

《一般向け広報誌》

種類	作成枚数	配布先
パンフレット A4サイズ・両面	300枚	<ul style="list-style-type: none"> ● 岐阜市、大垣市「市民健康まつり」にて配布 ● 来年度高校生一日体験にて配布 ● 来年度各務原市「健康のつどい」にて配布
パンフレット印刷業者	ラクスル	

4) 地域リハ推進部事業

部長	君垣義紀	部員数	30名
活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 生活行為向上マネジメントの普及・啓発・広報および推進 ● 認知症初期集中支援チームの普及・啓発・広報および推進 ● 研修会等の開催による人材育成 ● 自治体への訪問、OTの啓発、地域支援事業参画 ● 地域支援事業参画に向けての人材確保 ● 多職種へのOT啓発および連携 ● 各圏域部員ネットワークの構築、組織化、組織力強化 ● 三団体（POS）の連携強化 ● 地域ケア会議への対応強化 ● 認知症友の会との連携強化 		
会議回数	5回（その他、頻回にメールでの報告・連絡・相談）		

《認知症初期集中支援チーム研修》

日時・場所	令和元年11月16日（土） 大垣市情報工房
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ● 認知症初期集中支援チームの概要と実践 ● 認知症とともに地域で幸せに暮らすコツ ～専門職として知っておくべきこと～ ● グループワーク
講師	山口智晴氏 ¹⁾
参加者	【県士会員】13名 【他県士会員】0名 【他職種】5名

講師所属：¹⁾ 群馬医療福祉大学リハビリテーション学部 作業療法専攻 教授

《認知症アップデート研修》

日時・場所	令和2年2月2日（日） 各務原市那加福祉センター
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ● 世界及び日本における認知症の課題 ● 認知症の障害の本質と認知症原因疾患への理解 ● 行動・心理状態（BPSD）の原因の背景および障害構造の理解 ● 認知症作業療法におけるアセスメントとマネジメント ● 特別講演「笑顔のままで～認知症とともに生きる」
講師	三宅奈美子氏 ¹⁾ 、長谷川 岳氏 ²⁾ 、山田貴章氏 ³⁾ 、服部優香理氏 ⁴⁾ 、山田真由美氏 ⁵⁾
参加者	【県士会員】28名 【他県士会員】3名 【非会員】0名

講師所属：¹⁾ サトビアみのかも ²⁾ 三浦老人保健施設 ³⁾ 山田メディカルクリニック リハビリセンター

⁴⁾ 自宅、⁵⁾ おれんじドア も～やっこなごや代表

《介護予防事業実務者研修》

日時・場所	令和元年12月22日（日） 9：00～17：00 大垣市情報工房
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ● 自立支援に向けて（フレイル予防） ● 介護予防と日常生活支援事業について ● ケア会議について（模擬会議）
講師	藤井稚也氏 ¹⁾ 、坪内貴志氏 ²⁾ 、山田貴章氏 ³⁾
参加者	【県士会員】7名 【他県士会員】0名 【他職種】19名

講師所属：¹⁾ 岐阜保健大学短期大学部 ²⁾ 介護老人保健施設 築南リハビリセンター

³⁾ 山田メディカルクリニック リハビリセンター

《岐阜県PT士会、OT士会、ST士会合同 地域包括推進リーダー導入研修》

日時・場所	(1回目) 令和元年9月15日(日) 大垣市情報工房
	(2回目) 令和元年11月3日(日) 久美愛厚生病院
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域包括ケアシステムについて ● 地域包括ケアの実現に向けた自立支援のためのケアマネジメント～生活行為向上支援～ ● 地域ケア会議に求められるリハ専門職の役割 ● 模擬会議の実際と心構え
講師	馬場隆幸氏 ¹⁾ 須貝里幸氏 ²⁾ 北村弘幸氏 ³⁾ 岡村秀人氏 ⁴⁾
参加者	(1回目)【県士会員】5名 【他職種】21名
	(2回目)【県士会員】1名 【他職種】4名

講師所属：¹⁾ 訪問看護ステーションほのぼ 岐阜県理学療法士会 ²⁾ 大垣市民病院
³⁾ ももの木デイサービス ぎなん 岐阜県理学療法士会 ⁴⁾ 中濃厚生病院 岐阜県理学療法士会

《岐阜県PT士会、OT士会、ST士会合同 介護予防推進リーダー導入研修》

日時・場所	(1回目) 令和元年9月14日(土) 大垣市情報工房
	(2回目) 令和元年11月2日(土) 久美愛厚生病院
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ● 介護予防・日常生活支援総合事業とリハビリ専門職 ● 介護予防事業の展開方法 ● リハビリテーション専門職としての認知症への関わり方 ● 介護予防事業の企画立案
講師	君垣義紀氏 ¹⁾ 鵜飼浩史氏 ²⁾ 坪内貴志氏 ³⁾ 岡村秀人氏 ⁴⁾
参加者	(1回目)【県士会員】8名 【他職種】22名
	(2回目)【県士会員】1名 【他職種】6名

講師所属：¹⁾ 博愛会病院 ²⁾ 近石病院 岐阜県理学療法士会
³⁾ 介護老人保健施設巣南リハビリセンター ⁴⁾ 中濃厚生病院 岐阜県理学療法士会

《岐阜県PT士会、OT士会、ST士会合同 地域包括推進リーダーアドバンス研修》

日時・場所	令和元年12月8日(日) 近石病院
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域包括ケアシステム構築に対して行政からリハビリテーション職に期待すること ● 地域包括ケア会議への参加において、介護支援専門員からリハビリテーション職に期待すること ● 地域包括ケアシステム構築において保健師からリハビリテーション職に期待すること ● 地域ケア会議の実際
講師	玉置正人氏 ¹⁾ 入学佳宏氏 ²⁾ 丸茂紀子氏 ³⁾ 山田貴章氏 ⁴⁾
参加者	【県士会員】1名 【他職種】13名

講師所属：¹⁾ 岐阜県 健康福祉部 医療福祉連携推進課 課長補佐 兼 在宅医療福祉係長
²⁾ 岐阜市地域包括支援センター-南部 ³⁾ 公益社団法人 岐阜県看護協会
⁴⁾ 山田メディカルクリニック リハビリセンター

《岐阜県PT士会、OT士会、ST士会合同 介護予防推進リーダーアドバンス研修》

日時・場所	令和元年12月7日(土) 近石病院
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ● これからの介護予防推進とリハビリテーション職に期待すること ● 口腔機能向上の展開方法 ● 介護予防事業の実際(演習を含む)
講師	田中眞氏 ¹⁾ 、佐野和幸氏 ²⁾ 、岸本泰樹氏 ³⁾
参加者	【県士会員】5名・【他職種】9名

講師所属：¹⁾ 各務原市役所 健康福祉部 高齢福祉課 課長 ²⁾ 松波総合病院 岐阜県言語聴覚士会
³⁾ 岐阜県理学療法士会

《地域ケア会議および介護予防・日常生活支援総合事業に関する人材育成研修会》

日時・場所	令和元年8月3日(土)～4日(日) TKP 築地新富町カンファレンスセンター
参加者	山田貴章氏 ¹⁾ 坪内貴志氏 ²⁾

講師所属：¹⁾ 山田メイカルクリニック リハビリセンター ²⁾ 介護老人保健施設巣南リハビリセンター

《認知症作業療法推進委員会》

日時・場所	令和元年11月9日(土)～10日(日) TKP 築地新富町カンファレンスセンター
参加者	君垣義紀氏 ¹⁾ 加藤伸二氏 ²⁾

講師所属：¹⁾ 博愛会病院 ²⁾ ティービスコムきりん

《地域支援事業における作業療法士啓発活動》

岐阜県庁 健康福祉部 高齢福祉課 介護保険者係	日時：令和元年10月16日(水) 参加者：君垣義紀氏 ¹⁾
認知症友の会 岐阜支部	日時：令和元年10月16日(水) 参加者：君垣義紀氏 ¹⁾
ぎふささえあいフェスタ 2019	日時：令和2年1月25日(土) 参加者：市田博子氏 ²⁾ 高見朋美氏 ³⁾ 須貝里幸氏 ⁴⁾

講師所属：¹⁾ 博愛会病院 ²⁾ 平成医療短期大学 ³⁾ 岐阜リハビリテーションホーム ⁴⁾ 大垣市民病院

《地域支援事業等作業療法士派遣事業》

地域ケア会議	大垣市	派遣回数：14回 助言者：藤井亜希子氏 ¹⁾ (5回)、吉田麻子氏 ²⁾ (3回)、 成田公実氏 ³⁾ (2回)、廣瀬由佳氏 ⁴⁾ (1回)、 小森英世氏 ⁵⁾ (1回)、川崎加奈子氏 ⁶⁾ (2回)
	岐南町	派遣回数：3回 助言者：藤井稚也氏 ⁷⁾ (3回)

講師所属：¹⁾ はやかわクリニック 재활センター ²⁾ 自宅 ³⁾ GK の訪問看護ステーション
⁴⁾、⁵⁾ 博愛会病院 ⁶⁾ 大垣市訪問看護ステーション ⁷⁾ 岐阜保健大学短期大学部

4. 学術局

1) 事業部事業

部長	東灘エミ	部員数	3名
活動の概要	学術部研修会の開催		
会議回数	1回		

《令和元年度学術部研修会》

身体障害 領域	日時	令和元年9月15日(日) 9:30~12:00
	会場	西美濃厚生病院
	テーマ	失語症の症状分類とその評価
	講師	藤田高史氏 ¹⁾
	参加人数	23名
精神障害 領域	日時	令和2年2月15日(土) 14:00-17:00
	会場	瑞穂市総合センター
	テーマ	薬物療法基礎知識からそれ病気の症状ではなく副作用かもしれませんよ?
	講師	田邊友也氏 ²⁾
	参加人数	15名(会員:13名 非会員:2名)
老年期 障害領域	日時	実施なし
	会場	
	テーマ	
	講師	
	参加人数	
発達障害 領域	日時	令和2年1月13日(月) 13:30-16:30
	会場	OKB ふれあい会館
	テーマ	学童保育×作業療法 (WAM学童保育作業療法士全国モデル事業助成金にて運営)
	講師	糸山智栄氏 ³⁾ 田垣敦朗氏 ⁴⁾ 須貝里幸氏 ⁵⁾
	参加人数	27名(会員:25名・非会員:2名)

講師所属: ¹⁾ 星城大学 ²⁾ 訪問看護ステーションいしずえ

³⁾ 岡山県学童保育連絡協議会 ⁴⁾ NPO 法人はぴりす代表 ⁵⁾ 大垣市民病院

2) 機関誌編集部事業

部長	石川真太郎	部員数	1名
活動の概要	機関紙「岐阜作業療法」の論文募集・査読依頼・編集・印刷・発行		
発行実績	1回(平成31年4月)		
会議回数	0回		
製本業者	冊子印刷ドットコム(株式会社春日)		
発送業者	クロネコDM便		

3) 専門領域研究会事業：県士会より助成している研究会/SIG

《ぎふOTこどもリハビリテーション研究会》

代表者	松本郁代氏（東濃訪問看護ステーション）
会員数	27名(実行委員3名)
活動状況	企画会議（1回）、症例検討会（11回）

《岐阜県ハンドセラピィ研究会》

代表者	内屋 純氏（岐阜県総合医療センター）
会員数	7名
活動状況	<p>1. 岐阜手外科研究会への参加 令和元年6月7日 岐阜市民病院 令和元年7月26日 岐阜赤十字病院 令和元年10月4日 岐阜県総合医療センター 令和元年11月22日 岐阜大学医学部附属病院 令和2年1月24日 岐阜市民病院</p> <p>2. 第23回岐阜県作業療法学会（高山市）におけるスプリント作製ブースの設置（協賛 酒井医療株式会社）</p>

5. 教育局

1) 現職者研修部事業

部長	首藤智一	部員数	15名
活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 現職者共通研修会の開催（年2回・計6テーマ） ● 現職者選択研修会の開催（年2回） 		
会議回数	8回		

《第1回現職者共通研修会》

日時	令和元年6月23日（日）9:30～15:00		
場所	平成医療短期大学		
テーマ	講師 (県士会員)	参加人数	
		県士会員	他県士会員
日本と世界の作業療法の動向	河村章史氏 ¹⁾	59名	1名
実践のための作業療法研究	河村章史氏 ¹⁾	59名	1名
作業療法における協業・後輩育成	柴 貴志氏 ²⁾	58名	1名

講師所属：¹⁾ 平成医療短期大学 ²⁾ 岐阜県立多治見病院

《第2回現職者共通研修会》

日時	令和元年12月16日（日）9:30～12:40		
場所	平成医療短期大学		
テーマ	講師 (県士会員)	参加人数	
		県士会員	他県士会員
事例報告と事例研究	須貝里幸氏 ¹⁾	24名	0名
事例検討	鈴山紘史氏 ²⁾	16名	0名
事例報告	鈴山紘史氏 ²⁾	3名	0名

講師所属：¹⁾ 大垣市民病院 ²⁾ 土岐市立総合病院

《第1回現職者選択研修会》

日時	令和元年8月18日(日) 9:00~17:15		
場所	平成医療短期大学		
選択分野	生活行為向上マネジメント基礎研修		
内容	講師 (県士会員)	参加人数	
		県士会員	他県士会員
概論	須貝里幸氏 ¹⁾	28名	2名
演習	山本紀子氏 ²⁾		
演習	山本紀子氏 ²⁾		
事例報告に向けて	須貝里幸氏 ¹⁾		

講師所属：¹⁾ 大垣市民病院 ²⁾ 土岐市老人保健施設やすらぎ

《第2回現職者選択研修会》

日時	令和2年2月23日(日) 9:30~16:40		
場所	近石病院		
選択分野	老年期障害領域		
テーマ	講師 (県士会員)	参加人数	
		県士会員	他県士会員
老年期の基礎知識	廣田 薫氏 ¹⁾	16名	2名
老年期作業療法の治療的枠組み	山本紀子氏 ²⁾		
地域生活を支援する	寺倉恭子氏 ³⁾		
老年期の作業療法実践トピックス	服部優香理氏 ⁴⁾		

講師所属：¹⁾ 岐阜保健大学短期大学部

²⁾ 土岐市老人保健施設やすらぎ ³⁾ 訪問看護ステーションハブ 瑞穂 ⁴⁾ 自宅

《生活行為向上マネジメント事例検討会》 コロナウイルス感染予防のため延期

日時	令和2年3月8日(日) 9:00~12:00		
場所	土岐市立総合病院		
テーマ	ファシリテーター	参加人数	
		県士会員	他県士会員
生活行為向上マネジメント事例検討会	山本紀子氏 ¹⁾	-	-

講師所属：¹⁾ 土岐市老人保健施設やすらぎ

2) 生涯教育部事業

部長	林 節也	部員数	1名
活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 新人会員への生涯教育制度オリエンテーション ● ポイントシールの管理 ● 協会へのポイントシール申請・返却 (平成31年度総発行ポイント数は1,217ポイント) ● 現職者研修会・学術研修会・学会でのポイントシール発行 ● 県士会裁量のポイントシール発行 ● 厚労省指定「臨床実習指導者講習会(岐阜県講習会)」の企画・準備 		
会議回数	3回		
発送業者	郵便		

6. 地方局

部長	廣瀬 武	部員数	6名
活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 各圏域の情報収集および共有 ● 圏域ごとの会員相互交流促進 ● 会員からの相談 		
会議回数	2回		

《圏域ごとの事業詳細》

内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 各圏域での情報収集 ● 各病院とのネットワークの構築：全圏域 ● 健康まつり等の参入：要請時 ● 交流会の開催：西濃圏域 ● 勉強会等の支援：東濃圏域・西濃圏域・飛騨圏域
圏域ごとの活動	<p>《岐阜圏域》 活動無し</p> <p>《西濃圏域 研修会》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年6月7日 博愛会病院 参加者30名 ・令和元年7月6日 西濃地区新人歓迎会 参加者14名（新人5名） ・令和元年9月13日 揖斐厚生病院 参加者25名 ・令和元年2月7日 サピレッジ国際医療福祉専門学校 参加者25名 <p>《東濃圏域 勉強会》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和元年11月10日 中津川市民病院 参加者10名 <p>《中濃圏域 勉強会》 活動無し</p> <p>《飛騨圏域》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会員間の連絡手段の再検討（グループLINE活用）

7. 各種委員会

1) 常設委員会

規約検討委員会	(社) 岐阜県作業療法士会細則及び規約の検討
学会運営委員会	第23回岐阜県作業療法学会（学会長：野尻博文氏） <ul style="list-style-type: none"> ・日時：令和元年6月16日（日） ・場所：高山市民文化会館 ・学会テーマ：「作業療法士、さまざまな困難に立ち向かえ！」 ・参加人数：会員132名、学生9名、一般市民45名
倫理委員会	窓口：市田博子氏（平成医療短期大学）
選挙管理委員会	富田晃弘氏（大垣徳洲会病院）
表彰委員会	理事会代行
卒前教育委員会	委員長：加藤清人氏（平成医療短期大学） <ul style="list-style-type: none"> ・実習検討会議を5回実施
研修運営委員会	必要に応じて設置開催

2) 特設委員会

該当なし

8. 関連団体委員派遣・会議等

1) 日本作業療法士協会等委員選出

47 都道府県委員会	須貝里幸氏 (大垣市民病院)
生涯教育委員	林 節也氏 (介護老人保健施設 山県グリーンポート)
会員管理システム	山河陽一氏 (岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター)
広報部窓口	吉田圭佑氏 (特別養護老人ホーム菜の花)
生活行為向上マネジメント推進委員	須貝里幸氏 (大垣市民病院)
倫理委員会窓口	市田博子氏 (平成医療短期大学)
代議員運営委員	富田晃弘氏 (大垣徳洲会病院)
制度対策部 福祉用具対策委員会	樫山貴子氏 (自宅)
地域包括ケアシステム 推進委員会	坪内貴志氏 (介護老人保健施設 築南リハビリセンター) 山田貴章氏 (山田メディカルクリニックリハビリセンター)
東海北陸ブロック学校作業療法士情報交換会	山河陽一氏 (岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター)
運転と作業療法委員会	萩野勝也氏 (岩砂病院・岩砂マタニティ)

2) 県士会会員の他団体・会議への派遣

岐阜県福祉事業団 (岐阜県福祉総合 相談センター)	<ul style="list-style-type: none"> 令和元年度介護支援専門員専門研修Ⅰ講師派遣 柴 貴志氏 (岐阜県立多治見病院) 岐阜県介護機器普及事業運営協議会 樫山貴子氏 (自宅) 	
岐阜県医師会	<岐阜県医療関係機関による災害時医療救護協定検討会議> 廣渡洋史氏 (岐阜保健大学短期大学部) <岐阜県医療推進協議会> 廣渡洋史氏・廣田 薫氏 (岐阜保健大学短期大学部) 須貝里幸氏 (大垣市民病院)	
岐阜県 リハビリテーション 連絡協議会	委員	柴 貴志氏 (岐阜県立多治見病院) 須貝里幸氏 (大垣市民病院) 廣渡洋史氏 (岐阜保健大学短期大学部)
	訪問リハ 推進部会	平光亮介氏 (介護老人保健施設山県グリーンポート) 多和田政和氏 (訪問看護ステーションウイズ)
	災害対策 部会	池戸秀行氏・今枝敬志氏 (岐阜県総合医療センター)
岐阜県健康福祉部	<岐阜県介護予防推進・評価委員会> 藤井稚也氏 (岐阜保健大学短期大学部)	
岐阜市介護・福祉・ 医療事業所連絡協議会	君垣義紀氏 (博愛会病院)	
NPO 法人 岐阜心臓 リハビリテーションネットワーク	須貝里幸氏 (大垣市民病院)	
障害認定区分審査会	岐阜市：松本直人氏 (岐阜市民病院) 羽島市：木下大輔氏 (羽島市民病院) 羽島市：花井弘和氏 (岐阜市民病院) 大垣市：高橋由美子氏 (訪問看護ステーション街家)	
介護認定審査会	大垣市：藤井亜希子氏 (はやかわクリニックリハビリセンター)	
在宅医療連携協議会	<在宅医療連携協議会事務局総務部会議派遣> 活動実績なし	

岐阜県PT・OT・ST士会 合同地域包括 ケアシステム推進会議	須貝里幸氏 (大垣市民病院) 君垣義紀氏 (博愛会病院) 藤井稚也氏 (岐阜保健大学短期大学部) 坪内貴志氏 (介護老人保健施設巣南リハビリセンター) 平光亮介氏 (介護老人保健施設山県グリーンポート)
生活行為向上マネジメント 全国推進会議	須貝里幸氏 (大垣市民病院)
認知症作業療法 推進委員会	君垣義紀氏 (博愛会病院) 加藤伸二氏 (テイ・イー・ビィ・スロコモきりん)
もとす広域連合 幼児療育センター 療育講座	山河陽一氏 (希望が丘こども医療福祉センター)
JIMTEF 災害医療研修	実績なし
福祉用具サービス 計画書の作成研修	市田博子氏 (平成医療短期大学) 増田里佳氏 (岩砂訪問看護ステーション) 河村ひろ子氏 (サンビレッジ国際医療福祉専門学校) 中谷明賢氏 (シニア高山) 手塚千尋氏 (特別養護老人ホームシクラム)
東海北陸リーダー 養成研修会	加藤啓介氏・加藤貴恵氏・浅野貴咲氏 (GKの訪問看護ステーション) 田原涼馬氏 (山田病院)、森島圭佑氏 (河村病院)
岐阜県介護ロボットの ニーズ・シーズ 連携協調協議会	須貝里幸氏・高橋穂乃香氏 (大垣市民病院) 河村章史氏・永井貴士氏 (平成医療短期大学) 廣瀬 武氏 (サンビレッジ国際医療福祉専門学校)

第2号議案 令和元年度 会計報告

1. 貸借対照表

令和2年3月31日現在
(単位：円)

【資産の部】

科 目	金 額		
流動資産			
現金預金	5,727,114		
流動資産合計		5,727,114	
資産合計			5,727,114

【正味財産の部】

正味財産	5,727,114
(うち当期正味財産増加額)	997,549
負債及び正味財産合計	5,727,114

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで
(単位：円)

【経常収入の部】

科 目	予算額	決算額	差 異
会費収入	3,600,000	3,430,000	170,000
正会員会費収入	3,600,000	3,430,000	170,000
事業収入	580,000	1,095,480	△515,480
学術研修会収入	40,000	32,000	8,000
現職者共通研修会収入	100,000	111,000	△11,000
現職者選択研修会収入	400,000	252,480	147,520
地域リハ推進部事業収入	40,000	455,000	△415,000
広報部(会員)広告収入	0	40,000	△40,000
地方局研修会収入	0	10,000	△10,000
岐阜県作業療法学会収入	0	195,000	△195,000
補助金等収入	250,000	0	250,000
雑収入	0	115	△115
雑収入	0	15	△15
受取利息	0	15	△15
経常収入合計	4,430,000	4,525,545	△95,545

【経常支出の部】

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
事業費	2,480,000	1,893,100	586,900
社会局広報部(会員)	370,000	352,227	17,773
会議費支出	11,500	17,072	△5,572
通信運搬費支出	100,000	115,384	△15,384
印刷製本費支出	250,000	215,856	34,144
雑支出	3,000	1,308	1,692
旅費交通費支出	1,500	1,080	420
消耗品費支出	4,000	1,527	2,473
社会局広報部(一般)	30,000	32,450	△2,450
会議費支出	5,000	0	5,000
印刷製本費支出	20,000	0	20,000
広報渉外費支出	0	32,450	△32,450
旅費交通費支出	5,000	0	5,000
社会局事業部	200,000	197,076	2,924
会議費支出	50,000	40,650	9,350
雑支出	5,000	5,799	△799
旅費交通費支出	25,000	24,360	640
負担金支出	50,000	50,000	0
消耗品費支出	70,000	76,267	△6,267

社会局地域リハ推進部	450,000	475,554	△25,554
会議費支出	35,000	59,502	△24,502
通信運搬費支出	5,000	49,410	△44,410
印刷製本費支出	30,000	121,536	△91,536
雑支出	3,000	1,815	1,185
諸謝金支出	180,000	77,885	102,115
消耗品費支出	7,000	11,038	△4,038
旅費交通費支出	150,000	114,858	35,142
会場費支出	40,000	39,510	490
学術局学術研修部	130,000	90,318	39,682
会議費支出	0	5,350	△5,350
通信運搬費支出	0	808	△808
印刷製本費支出	0	5,300	△5,300
諸謝金支出	80,000	73,640	6,360
旅費交通費支出	30,000	2,160	27,840
会場費支出	15,000	3,060	11,940
雑支出	2,000	0	2,000
消耗品費支出	3,000	0	3,000
学術局機関紙編集部	150,000	19,053	130,947
会議費支出	30,000	0	30,000
通信運搬費支出	0	19,053	△19,053
印刷製本費支出	120,000	0	120,000
教育局共通研修部	100,000	85,178	14,822
会議費支出	20,000	17,078	2,922
印刷製本費支出	10,000	0	10,000
雑支出	5,000	0	5,000
諸謝金支出	50,000	34,500	15,500
消耗品費支出	5,000	0	5,000
旅費交通費支出	10,000	7,460	2,540
会場費支出	0	26,140	△26140
教育局選択研修部	140,000	179,358	△39,358
会議費支出	20,000	19,655	345
印刷製本費支出	40,000	77,820	△37,820
雑支出	5,000	0	5,000
消耗品費支出	5,000	15,613	△10,613
旅費交通費支出	10,000	4,700	5,300
会場費支出	0	6,570	△6,570
諸謝金支出	60,000	55,000	5,000
教育局生涯教育部	210,000	39,967	170,033
会議費支出	30,000	3,400	26,600
通信運搬費支出	15,000	20,430	△5,430
印刷製本費支出	50,000	0	50,000
雑支出	5,000	0	5,000
諸謝金支出	60,000	0	60,000
旅費交通費支出	40,000	7,780	32,220
消耗品費支出	10,000	8,357	1,643
地方局	100,000	39,929	60,071
会議費支出	50,000	4,970	45,030
通信運搬費支出	5,000	0	5,000
印刷製本費支出	5,000	3,750	1,250
雑支出	1,000	0	1,000
諸謝金支出	20,000	17,000	3,000
消耗品費支出	5,000	2,689	2,311
旅費交通費支出	14,000	11,520	2,480

岐阜県作業療法学会	540,000	381,990	158,010
会議費支出	50,000	27,855	22,145
通信運搬費支出	45,000	23,005	21,995
印刷製本費支出	190,000	152,289	37,711
雑支出	15,000	0	15,000
諸謝金支出	50,000	71,308	△21,308
消耗品費支出	45,000	7,746	37,254
旅費交通費支出	55,000	25,200	29,800
会場費支出	90,000	74,587	15,413
学会運営委員会	50,000	0	50,000
会議費支出	20,000	0	20,000
通信運搬費支出	500	0	500
印刷製本費支出	1,000	0	1,000
雑支出	500	0	500
消耗品費支出	3,000	0	3,000
旅費交通費支出	20,000	0	20,000
会場費支出	5,000	0	5,000
選挙管理委員会	10,000	0	10,000
会議費支出	4,500	0	4,500
通信運搬費支出	500	0	500
雑支出	500	0	500
消耗品費支出	1,000	0	1,000
旅費交通費支出	3,500	0	3,500
管理費	1,700,000	1,575,890	△208,890
事務局総務部	1,100,000	1,148,848	△48,848
会議費支出	250,000	174,636	75,364
通信運搬費支出	80,000	43,292	36,708
印刷製本費支出	5,000	3,194	1,806
雑支出	25,000	82,143	△57,143
諸謝金支出	230,000	195,600	34,400
消耗品費支出	80,000	184,416	△104,416
旅費交通費支出	220,000	301,037	△81,037
負担金支出	88,000	56,300	31,700
会場費支出	30,000	15,900	14,100
租税公課支出	72,000	72,000	0
寄付金支出	20,000	20,330	△330
事務局財務部	250,000	55,882	194,118
会議費支出	45,000	14,026	30,974
通信運搬費支出	60,000	28,852	31,148
印刷製本費支出	1,000	0	1,000
雑支出	4,000	1,620	2,380
消耗品費支出	120,000	5,024	114,976
旅費交通費支出	20,000	6,360	13,640
事務局IT事業部	125,000	200,873	△75,873
会議費支出	7,000	2,100	4,900
通信運搬費支出	90,000	176,440	△86,440
印刷製本費支出	5,000	0	5,000
雑支出	3,000	3,766	△766
消耗品費支出	15,000	18,407	△3,407
旅費交通費支出	5,000	160	4,840
事務局会員情報部	155,000	153,528	1,472
会議費支出	3,000	200	2,800
通信運搬費支出	113,000	97,100	15,900
印刷製本費支出	30,000	50,860	△20,860
消耗品費支出	5,000	5,068	△68
旅費交通費支出	3,000	300	2,700
雑支出	1,000	0	1,000

事務局総会運営部	70,000	75,765	△5,765
会議費支出	3,000	0	3,000
通信運搬費支出	1,000	0	1,000
印刷製本費支出	65,000	75,765	△10,765
雑支出	1,000	0	1,000
経常支出合計	4,180,000	3,527,996	652,004
経常収支差額	250,000	997,549	△747,549

科 目	予算額	決算額	差 異
当期収支差額	250,000	997,549	△747,549
前期繰越収支差額	0	4,729,565	△4,729,565
次期繰越収支差額	250,000	5,727,114	△5,477,114

第3号議案 第23回岐阜県作業療法学会 会計報告

<収入の部>

名目	摘要	金額
参加費	一般会員 1,000 円×524 名 (総支給額)	524,749
	非会員 3,000 円×0 名	0
	学生 500 円×9 名	4,500
協賛金	5,000 円×19 口	95,000
合計		624,249

<支出の部>

名目	摘要	金額
施設使用料		53,820
花代		6,000
抄録製本代	650 冊	92,166
郵送・通信費		21,905
講師料・交通費	講師 a 46,490 円 *規約に基づく	61,490
	講師 b 15,000 円	
講師接待費用	弁当、お土産など	9,818
印刷代	ポスター、チラシ、名札カード等	59,451
消耗品・雑費	文具、PC 関連機器など	8,505
会議費	計6回、当日、前日実行・運営委員	25,154
交通費	計6回、前日実行・運営委員	21,310
その他	当日お茶代	12,636
支出小計		372,255
岐阜県作業療法士会財務部へ返金		251,994
合計		624,249

会計監査報告

会計監査報告

令和元年度の財務状態ならびに収支状況について、出納簿、貯金通帳および領収書等の関係書類を照合した結果、正確に記帳されかつ、適正に運用されているものと認め、ここに報告します。

令和2年4月10日

監事 柴 貴志 

監事 川崎 加奈子 

第4号議案 令和2年度 活動計画（案）

メインテーマ 『令和への適応 ver. 2』

キャッチフレーズ 『続、後輩育成と社会に求められる作業療法の拡大』

1. 基本方針

昨年度末から全世界を襲う未曾有の疫病により、現在も県士会事業計画もままならぬ状況となっている。各事業も中止、縮小をせざるを得ない事態となっており、会員へも多大な影響を及ぼしている。県士会では予算の削減を模索しつつ出来る限り会員に還元できればと思っている。何より会員、県民の健康と一刻も早い新型コロナウイルスの収束を祈るばかりだ。

さて、昨年から引き続きの課題である臨床実習指導者の育成であるが、このような状況の中で日本作業療法士協会と厚生労働省はWebによる臨床実習指導者講習会も許可されており、当県士会でもコロナ禍の状況によっては導入も検討しなければならないと思っている。Webの活用は講習会のみならず、他の事業や理事会運営等にも必要になるだろうと考える。

他団体との協業は出来る限り継続し、社会のニーズに応えるべく多方面に必要な人材の育成を継続し、作業療法の需要拡大に努めるとともに社会に求められる職種としての存在を確立したい。

■県士会の作業療法実践の質の向上への取り組み

1. 作業療法の学的発展への取り組み
 - ・各領域の学術研修会の企画と運営
 - ・機関紙「岐阜作業療法」の内容充実
 - ・第24回岐阜県作業療法学会の開催、第25回岐阜県作業療法学会の企画・運営
2. 厚生労働省指定「臨床実習指導者講習会」の企画・運営、講師人材育成
3. 社会的ニーズ対応に関する人材育成等の推進、人材育成・確保
4. 生涯教育制度基礎研修修了者、認定作業療法士の正会員数割合の上積みの推進
5. 各圏域での事例検討会や研修会活動の推進

■作業療法の普及啓発、公益事業の拡大・充実

1. 公益事業の継続（市町村でのイベント参加、公開講座の開催）
2. 総合事業、認知症初期集中支援チームの市町村への啓発と参画
3. 他団体との共同事業展開（福祉用具、介護福祉士会、学童保育など）

■組織の管理・運営

1. 二次医療圏域にとどまらない小規模単位の地方組織化、活動機能の強化
2. 県士会の次世代を担う人材の発掘、育成、組織強化対策の推進
3. 法人管理運営（登記等の事務局強化、財務運営の健全化・効率化、人材育成）
4. Webを活用した法人運営の試み
5. その他、他団体との渉外の推進等

2. 管理運営

1) 事務局・総務部

部長	加藤清人	部員数	6名
予定している活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 理事会・局長会の日程調整・準備・運営 ● 公文書発送と送付物の受領および管理 ● 公印管理 ● 祝電・弔電の発信 ● 役員間の連絡調整、役員名簿の作成 ● 新入会員オリエンテーション ● 他団体への出張調整旅費の支給 ● 県士会への問い合わせに対する窓口 ● その他事務全般 		
活動費	1,100,000円(±0円)		

2) 事務局・財務部

部長	加藤啓介	部員数	4名
予定している活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 各部局への活動費支給 ● 県士会年会費払込み受付 ● 県士会財務管理と収支決算書作成 ● 会計監査 ● 財務事務整備 ● 次年度予算編成 		
活動費	200,000円(▲50,000円)		

3) 事務局・総会運営部

部長	未定	部員数	未定
予定している活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 社員総会議案書の編集・印刷・送付 ● 社員総会の進行と会場設営 ● 社員総会議長・書記・資格審査委員選任 ● 会員への社員総会案内と参加依頼 ● 社員総会委任状数確認 		
活動費	78,000円(+8,000円)		

4) 事務局・会員情報部

部長	山河陽一	部員数	0名
予定している活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 会員属性データ管理 ● 協会会員管理システム管理 (他士会移籍者把握、協会入会者把握) ● 会員入退会と登録変更受付 ● 会員名簿の編集ならびに印刷と発送(7月) ● 県士会年会費納入管理と未納者への催促 		
活動費	150,000円(▲5,000円)		

5) 事務局・IT事業部

部長	山河陽一	部員数	1名
予定している活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 県士会ホームページの更新・管理 ● 県士会メールフォームの管理 ● 会員へのメール配信（メール配信システム利用） ● 会員メールアドレス管理 		
活動費	130,000円（+5,000円）		

3. 主要な事業

1) 作業療法を通じて、県民の医療・保健・福祉の増進に資する事業

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 各務原市「各務原市健康のつどい」（事業部）— 中止 ● 大垣市「市民の健康広場」（事業部） ● 岐阜市「市民健康まつり」（事業部） ● 地域支援事業への参画（地域リハ推進部） ● 他団体委員派遣（総務部） |
|--|

2) 作業療法の普及発展に資する事業

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 作業療法ロゴ入り啓発グッズの作成（事業部） ● 一般向け広報パンフレット作製（広報部） ● 県士会ホームページの公開（IT事業部） ● 認知症初期集中支援チーム、生活行為向上マネジメントにおけるOT活用を市町村にPR（地域リハ推進部） |
|--|

3) 作業療法の学会、研修会、講習会及び研究会等の開催

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 厚生労働省指定「臨床実習指導者講習会（岐阜県講習会）」（生涯教育部） ● 第24回岐阜県作業療法学会 ● 領域別研修会（学術部） ● 専門領域研究会の活動支援（学術部） ● 現職者共通・選択研修会（現職者研修部） ● 生活行為向上マネジメント研修会（現職者研修部） ● 一般社団法人 岐阜県リハビリテーション協議会 <ul style="list-style-type: none"> ① 訪問リハ部研修会：岐阜県訪問リハビリ現職者応用研修会 ② 災害対策部研修会 ③ 理学療法・作業療法・言語聴覚療法 高校生1日体験（事業部兼任） ④ 地域支援事業への人材育成・確保 ⑤ 福祉機器展への参画 |
|--|

4) 作業療法士の教育機関に協力し、教育の向上に資する事業

卒前教育委員会（常設委員会）

5) 作業療法に関する刊行物の発行および調査研究事業

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 広報誌「ごったに」の編集及び発行（広報部） ● 機関誌「岐阜作業療法」の編集・発刊（機関誌編集部） |
|--|

6) 会員の資質及び社会的地位の向上に関する事業
生涯教育制度の推進（生涯教育部）

7) 会員相互の福祉及び厚生に関する事業

- 地方局活動（地方局）
- 新人会員へのオリエンテーション（総務部）
- 倫理委員会（常設委員会）
- 表彰委員会（常設委員会）
- 災害対策特別委員会（特設委員会）

8) その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

- 学会運営委員会
- 選挙管理委員会（常設委員会）
- 規約検討委員会（常設委員会）
- 日本作業療法士協会・都道府県作業療法士連絡協議会との業務及び活動連携

4. 各部事業計画の詳細

1) 社会局・事業部

部長	吉田圭佑	部員数	3名
予定している活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 高校生理学療法・作業療法・言語聴覚療法一日体験の開催 ● 作業療法啓発グッズの作成 ● 県内福祉・医療イベントへのブース出展・参加 		
活動費	150,000円（▲50,000円）		

2) 社会局・地域リハ推進部

部長	藤井稚也	部員数	15名
予定している活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 生活行為向上マネジメントの普及・啓発・広報および推進 ● 認知症初期集中支援チームの普及・啓発・広報および推進 ● 研修会等の開催による人材育成 ● 自治体への訪問、OTの啓発、地域支援事業参画 ● 地域支援事業参画に向けての人材確保 ● 多職種へのOT啓発および連携 ● 各圏域部員ネットワークの構築、組織化、組織力強化 ● 三団体（POS）の連携強化 ● 地域ケア会議への対応強化 ● 認知症友の会との連携強化 ● 総合事業に対応する組織づくりの強化 		
活動費	550,000円（+100,000円）		

3) 社会局・広報部 (会員向け)

部長	田原涼馬	部員数	9名
予定している活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 会員向け広報誌「ごったに」の編集・印刷・発送 (年4回) ● 求人広告・研修会案内受付 		
活動費	370,000円 (±0円)		

4) 社会局・広報部 (一般向け)

部長	未定	部員数	未定
予定している活動の概要	一般向けパンフレットの編集・印刷・発送 (年1回)		
活動費	40,000円 (+10,000円)		

5) 学術局・学術研修部

部長	中島敬一郎	部員数	3名
部員	身障領域：中島啓一郎氏 (西美濃厚生病院) 精神障害領域：堀 祐太郎氏 (西濃病院) 発達障害領域：後藤昭道氏 (飛翔の里 第二生活の家) 老年期領域：未定		
予定している活動の概要 (学術部研修会)	<ul style="list-style-type: none"> ● 各領域1回/年の研修会実施予定 <ul style="list-style-type: none"> ・身障領域：未定 ・精神障害領域：未定 ・発達障害領域：学童保育×作業療法 ・老年期領域：未定 ● 他局との連携 ● 部局会議 		
活動費	130,000円 (±0円)		

6) 学術局・機関誌編集部

部長	宇佐美知子	部員数	2名
予定している活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 機関誌「岐阜作業療法」の論文募集・査読依頼・編集・印刷・発行 ● 機関誌への論文投稿推進のための広報活動 		
活動費	150,000円 (±0円)		

7) 学術局・専門領域研究会

・ぎふOTこどもリハビリテーション研究会

代表者	松本郁代	会員数	27名(実行委員3名)
活動予定	企画会議 (1回)、講義 (1回)、症例検討会 (8回)		

・岐阜県ハンドセラピィ研究会

代表者	内屋 純	会員数	7名
活動予定	岐阜手外科研究会への参加		

8) 教育局・現職者研修部

部長	森島圭佑	部員数	14名
予定している活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 現職者共通研修会の開催（年2回・計6テーマ） 「作業療法生涯教育概論」「作業療法の可能性」 「職業倫理」 「保健・医療・福祉と地域支援」「事例検討」「事例報告」 ● 現職者選択研修会の開催（年2回） 「身体障害領域の作業療法」、「生活行為向上マネジメント基礎研修」 		
活動費	240,000円（±0円）		

9) 教育局・生涯教育部

部長	林 節也	部員数	1名
予定している活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 新人会員への生涯教育制度オリエンテーション ● 生涯教育手帳移行支援 ● 厚生労働省指定「臨床実習指導者講習会（岐阜県講習会）」の企画・運営（年3回予定） 		
活動費	900,000円（+690,000円）		

10) 地方局

部長	廣瀬 武	部員数	6名
担当理事	岐阜：未定 西濃：安井一将氏（大垣徳洲会病院） 中濃：未定 東濃：鈴木隆史氏（中津川市民病院） 飛騨：未定		
予定している活動の概要	<ul style="list-style-type: none"> ● 地方局事業計画（全体） <ul style="list-style-type: none"> ・各圏域の会員相互交流の促進 ・県士会員からの相談業務 ● 各圏域の計画 <ul style="list-style-type: none"> ・各病院とのネットワークの構築、継続 ・勉強会等の支援 		
活動費	75,000円（▲25,000円）		

11) 常設委員会

規約検討委員会	① 定款の更新と全施設への郵送 ② 施行細則等の整備 ③ 入会施設への定款発行
学会運営委員会	第24回岐阜県作業療法学会（学会長：古松山建吾氏） ・日時：令和2年6月28日（日） ・学会テーマ：「作業療法を変える科学と哲学—未来の作業療法士のために—」 ・場所： 関市文化会館 延期
	第24回岐阜県作業療法学会（中濃地区）（継続） （学会長 古松山建吾氏）
倫理委員会	倫理に関する相談窓口

選挙管理委員会	役員選挙の準備・施行 協会の代議員運営委員会を含む
表彰委員会	理事会代行
卒前教育委員会	卒前教育の教育水準の向上、養成校のネットワークを図る
研修運営委員会	東海北陸リーダー養成研修会実行委員会の設置

12) 特設委員会

法人化推進委員会	当面は活動休止
各種調査委員会	特別に調査が必要となった事項について委員会を設置する

13) 日本作業療法士協会・その他の活動連携

47 都道府県委員会	須貝里幸氏（大垣市民病院）
生涯教育委員	林 節也氏（介護老人保健施設 山県グリーンポート）
会員管理システム	山河陽一氏（岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター）
広報部窓口	吉田圭佑氏（特別養護老人ホーム菜の花）
生活行為向上マネジメント 推進委員	山田貴章氏（山田メディカルクリニックリハビリセンター）
倫理委員会窓口	廣田 薫氏（岐阜保健大学短期大学部）
代議員運営委員	選挙管理委員会兼務
制度対策部 福祉用具対策委員会	樫山貴子氏（自宅）
地域包括ケアシステム 推進委員会	藤井稚也氏（岐阜保健大学短期大学部）
東海北陸ブロック 学校作業 療法士情報交換会	山河陽一氏（岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター）
運転と作業療法委員会	萩野勝也氏（岩砂病院・岩砂マナーティ）

14) 県士会会員の他団体・会議への派遣

岐阜県福祉事業団 (岐阜県福祉総合 相談センター)	<令和2年度介護支援専門員専門研修Ⅰ講師派遣> 柴 貴志氏 (岐阜県立多治見病院) <岐阜県介護機器普及事業運営協議会> 樺山貴子氏 (自宅)	
一般社団法人 岐阜県 リハビリテーション 協議会	委員	柴 貴志氏 (岐阜県立多治見病院) 須貝里幸氏 (大垣市民病院) 廣渡洋史氏 (岐阜保健大学短期大学部)
	訪問リハ 推進部会	平光亮介氏 (介護老人保健施設山県グリーンポート) 多和田政和氏 (訪問看護ステーションウイズ)
	災害対策 部会	池戸秀行氏・今枝敬志氏 (岐阜県総合医療センター)
岐阜県健康福祉部	<岐阜県介護予防推進・評価委員会> 藤井稚也氏 (岐阜保健大学短期大学部)	
岐阜県医師会	<岐阜県医療関係機関による災害時医療救護協定検討会議> 廣渡洋史氏 (岐阜保健大学短期大学部) <岐阜県医療推進協議会> 須貝里幸氏 (大垣市民病院) 廣渡洋史氏 (岐阜保健大学短期大学部) その他1名	
岐阜市介護・福祉・ 医療事業所連絡協議会	須貝里幸氏 (大垣市民病院)	
NPO 法人 岐阜心臓 リハビリテーションネットワーク	須貝里幸氏 (大垣市民病院)	
障害認定区分審査会	岐阜市：山内由香氏 (山内ホスピタル) 羽島市：木下大輔氏 (羽島市民病院) 羽島市：花井弘和氏 (岐阜市民病院) 大垣市：高橋由美子氏 (自宅)	
介護認定審査会	大垣市：藤井亜希子氏 (はやかわクリニックイリハビリセンター)	
岐阜県PT・OT・ST 士会 合同地域包括 ケアシステム推進会議	藤井稚也氏 (岐阜保健大学短期大学部) 坪内貴志氏 (介護老人保健施設巣南リハビリセンター) 山田貴章氏 (山田メディカルクリニックリハビリセンター)	
生活行為向上マネジメント 全国推進会議	山田貴章氏 (山田メディカルクリニックリハビリセンター)	
認知症作業療法 推進委員会議	坪内貴志氏 (介護老人保健施設巣南リハビリセンター) 他1名	
JIMTEF 災害医療研修	(1名未定)	
もとす広域連合 幼児療育センター 療育講座	山河陽一氏 (岐阜県立希望が丘こども医療福祉センター)	
福祉用具サービス 計画書の作成研修	樺山貴子氏 (自宅)、中谷明賢氏 (シニア高山) 手塚千尋氏 (特別養護老人ホームクラン)、他2名	
東海北陸リーダー 養成研修会	研修参加者を5名選出	

第5号議案 令和2年度 収支予算書（案）

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで
（単位：円）

【経常収入の部】

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
会費収入	3,720,000	3,600,000	120,000
正会員会費収入	3,720,000	3,600,000	120,000
事業収入	666,000	580,000	86,000
学術研修会収入	40,000	40,000	0
現職者共通研修会収入	0	100,000	△100,000
現職者選択研修会収入	0	400,000	△400,000
現職者研修会収入	500,000	0	500,000
地域リハ研修会収入	76,000	40,000	36,000
岐阜県作業療法学会収入	50,000	0	50,000
補助金収入	250,000	250,000	0
負担金収入	0	0	0
経常収入合計	4,636,000	4,430,000	206,000

【経常支出の部】

（単位：円）

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
事業費 合計	2,825,000	2,480,000	345,000
社会局広報部（会員）	370,000	370,000	0
会議費支出	11,500	11,500	0
通信運搬費支出	100,000	100,000	0
印刷製本費支出	250,000	250,000	0
雑支出	3,000	3,000	0
旅費交通費支出	1,500	1,500	0
消耗品費支出	4,000	4,000	0
社会局広報部（一般）	40,000	30,000	10,000
会議費支出	2,000	5,000	△3,000
広報渉外費支出	35,000	0	35,000
印刷製本費支出	2,500	20,000	△17,500
消耗品費支出	500	0	500
旅費交通費支出	0	5,000	△5,000
社会局事業部	150,000	200,000	△50,000
会議費支出	50,000	50,000	0
通信運搬費支出	2,500	0	2,500
雑支出	2,500	5,000	△2,500
旅費交通費支出	25,000	25,000	0
負担金支出	0	50,000	△50,000
消耗品費支出	70,000	70,000	0
社会局地域リハ推進部	550,000	450,000	100,000
会議費支出	40,000	35,000	5,000
通信運搬費支出	10,000	5,000	5,000
印刷製本費支出	100,000	30,000	70,000
雑支出	5,000	3,000	2,000
諸謝金支出	200,000	180,000	20,000
消耗品費支出	15,000	7,000	8,000
旅費交通費支出	140,000	150,000	△10,000
会場費支出	40,000	40,000	0

学術局学術研修部	130,000	130,000	0
会議費支出	5,000	0	5,000
印刷製本費支出	15,000	0	15,000
諸謝金支出	70,000	80,000	△10,000
旅費交通費支出	20,000	30,000	△10,000
会場費支出	15,000	15,000	0
雑支出	2,000	2,000	0
消耗品費支出	3,000	3,000	0
学術局機関紙編集部	150,000	150,000	0
会議費支出	15,000	30,000	△15,000
通信運搬費支出	15,000	0	15,000
印刷製本費支出	120,000	120,000	0
教育局共通研修部	0	100,000	△100,000
会議費支出	0	20,000	△20,000
通信運搬費支出	0	0	0
印刷製本費支出	0	10,000	△10,000
雑支出	0	5,000	△5,000
諸謝金支出	0	50,000	△50,000
消耗品費支出	0	5,000	△5,000
旅費交通費支出	0	10,000	△10,000
教育局選択研修部	0	140,000	△140,000
会議費支出	0	20,000	△20,000
印刷製本費支出	0	40,000	△40,000
雑支出	0	5,000	△5,000
消耗品費支出	0	5,000	△5,000
旅費交通費支出	0	10,000	△10,000
諸謝金支出	0	60,000	△60,000
教育局現職者研修部	240,000	0	240,000
会場費支出	40,000	0	40,000
印刷製本費支出	70,000	0	70,000
雑支出	10,000	0	10,000
諸謝金支出	90,000	0	90,000
消耗品費支出	10,000	0	10,000
旅費交通費支出	20,000	0	20,000
教育局生涯教育部	900,000	210,000	690,000
会議費支出	100,000	30,000	70,000
通信運搬費支出	95,000	15,000	80,000
印刷製本費支出	250,000	50,000	200,000
雑支出	5,000	5,000	0
諸謝金支出	250,000	60,000	190,000
旅費交通費支出	150,000	40,000	110,000
消耗品費支出	50,000	10,000	40,000
地方局	75,000	100,000	△25,000
会議費支出	20,000	50,000	△30,000
通信運搬費支出	5,000	5,000	0
印刷製本費支出	5,000	5,000	0
雑支出	1,000	1,000	0
諸謝金支出	30,000	20,000	10,000
消耗品費支出	4,000	5,000	△1,000
旅費交通費支出	10,000	14,000	△4,000

岐阜県作業療法学会	160,000	540,000	△380,000
会議費支出	30,000	50,000	△20,000
通信運搬費支出	30,000	45,000	△15,000
印刷製本費支出	30,000	190,000	△160,000
雑支出	10,000	15,000	△5,000
諸謝金支出	0	50,000	△50,000
消耗品費支出	10,000	45,000	△35,000
旅費交通費支出	10,000	55,000	△45,000
会場費支出	40,000	90,000	△50,000
選挙管理委員会	10,000	10,000	0
会議費支出	4,500	4,500	0
通信運搬費支出	500	500	0
雑支出	500	500	0
消耗品費支出	1,000	1,000	0
旅費交通費支出	3,500	3,500	0
学会運営委員会	50,000	50,000	0
会議費支出	20,000	20,000	0
通信運搬費支出	500	500	0
印刷製本費支出	1,000	1,000	0
雑支出	500	500	0
消耗品費支出	3,000	3,000	0
旅費交通費支出	20,000	20,000	0
会場費支出	5,000	5,000	0
管理費 合計	16,580,000	1,700,000	△42,000
事務局総務部	1,100,000	1,100,000	0
会議費支出	200,000	250,000	△50,000
通信運搬費支出	70,000	80,000	△10,000
印刷製本費支出	10,000	5,000	5,000
雑支出	70,000	25,000	45,000
諸謝金支出	210,000	230,000	△20,000
消耗品費支出	100,000	80,000	20,000
旅費交通費支出	250,000	220,000	30,000
負担金支出	68,000	88,000	△20,000
会場費支出	30,000	30,000	0
租税公課支出	72,000	72,000	0
寄付金支出	20,000	20,000	0
事務局財務部	200,000	250,000	△50,000
会議費支出	30,000	45,000	△15,000
通信運搬費支出	12,000	60,000	△48,000
印刷製本費支出	5,000	1,000	4,000
雑支出	3,000	4,000	△1,000
消耗品費支出	130,000	120,000	10,000
旅費交通費支出	20,000	20,000	0
事務局 I T 事業部	130,000	125,000	5,000
会議費支出	5,000	7,000	△2,000
通信運搬費支出	100,000	90,000	10,000
印刷製本費支出	5,000	5,000	0
雑支出	2,000	3,000	△1,000
消耗品費支出	15,000	15,000	0
旅費交通費支出	3,000	5,000	△2,000

会員情報部	150,000	155,000	△5,000
会議費支出	3,000	3,000	0
通信運搬費支出	98,000	113,000	△15,000
印刷製本費支出	40,000	30,000	10,000
消耗品費支出	5,000	5,000	0
旅費交通費支出	3,000	3,000	0
雑支出	1,000	1,000	0
総会運営部	78,000	70,000	8,000
会議費支出	1,000	3,000	△2,000
通信運搬費支出	1,000	1,000	0
印刷製本費支出	75,000	65,000	10,000
雑支出	1,000	1,000	0
経常支出合計	4,483,000	4,180,000	303,000
経常収支差額	153,000	250,000	△97,000

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
当期収支差額	153,000	250,000	△97,000
前期繰越収支差額	0	0	0
次期繰越収支差額	153,000	250,000	△97,000

第6号議案 定款変更（案）

昨年度より県学会の6月開催への移行に伴い、県士会での社員総会も同時に6月へ変更されている。この経緯としては、毎年、総会準備にかかる時間的余裕もなく、会計監査の日程調整も切迫したものがあった為、これまでの県学会5月開催から6月開催へと移行してきた。

ところが定款では「事業年度末日の翌日から2か月以内に開催する」とあり、本来であれば5月末までに社員総会を開催せねばならないところである。

上記に関しては、我々理事の落ち度であり、心より謝罪申し上げる。今後、社員総会をスムーズに進めていく為にも社員総会は6月の県学会（東海北陸学会当番の際はこの限りではない）に合わせて準備を図りたい。

よって、以下の通り、定款の変更を提案する。

第3章 社員総会

（開催） 第13条

変 更 前	変 更 後
当法人の定時社員総会は、毎事業年度末日の翌日から <u>2か月以内</u> に開催する。	当法人の定時社員総会は、毎事業年度末日の翌日から <u>3か月以内</u> に開催する。